

猪名川自然林の 手入れと自然観察



作業の様子



自然観察の様子

尼崎市と豊中市の間を流れる猪名川は、江戸時代から続いている堤防に二次自然林が形成され、野鳥や昆虫、野草の宝庫でした。1965年から1970年にかけて川筋を変える大改修工事が行われた際、両市の市民運動により、旧川筋の堤防自然林の一部が残されて、今でも貴重な緑となっています。

残された貴重な緑を保全するため、林床整理、ササ刈り、不法投棄ごみの清掃等と一緒にいきませんか。また、自然観察も行います。どうぞご参加ください。

日 時：2024年11月27日（水）10：00～12：00

*小雨決行

集 合 場 所：猪名川公園駐車場

(尼崎市椎堂1丁目35-1)

定 員：10人（先着順）

服 装：長袖、長ズボン、帽子

持 ち 物：軍手、飲み物

申 込 み：11月24日（日）までにアジェンダ21へ

電 話：06-6844-8611（環境交流センター内）



主 催：NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21 自然部会

(この事業は豊中市立環境交流センター指定管理事業として開催します)